

第70回 広島県高等学校総合体育大会 陸上競技の部 大会結果報告

平成29年5月26日(金)～5月28日(日) 於:コカコーラウエスト広島スタジアム

これまで多くの生徒が目指してきた広島県総体が、5月26日～28日に開催されました。今年は、男子8名、女子14名が出場し、これまでの努力を出し切り、勝負してきました。今回は、6種目で入賞し、内4種目で中国大会の出場権を獲得することができました。悔しい勝負もたくさんありましたが、この勝負の厳しさを次につなげていきたいと思えます。

【1日目】

暑い時間帯に開催された5000m競歩では、昨年の中国新人大会で6位に入賞している村上愛佳さんが出場しました。競歩は4位までが中国大会出場権ということで、厳しいレースになりました。途中、アクシデントがあり、5番に落ちてしまったものの、持ち前の粘り強さでなんとか4位でゴールすることができました。非常に苦しい展開でのレースだったと思いますが、仲間の声援もあって、出し切ることができました。

午後に行われた男子走幅跳では、1年生の乃美裕介君が、1本目に入賞圏内の6m60を跳ぶと、2本以降しっかりと攻めることができ、3位に浮上。1位2位は上級生、まだまだ改善点がある中での3位入賞は大きな収穫となりました。中国大会ではしっかりと出し切って6位以内を勝ち取っていききたいです。

【2日目】

女子走幅跳では、出場3名で6位圏内へ、という思いで臨みましたが、風が良く、周りが好記録を跳ぶ中、苦しい戦いとなりました。昨年4位に入っている砂田紫音さんも5位で予選を通過しましたが、逆転が相次ぎ、6本目の最終跳躍を跳ぶ時点では7位。不安を出しながらもこれまでの練習を信じて思い切り跳んだ結果、自己ベストの5m60のジャンプで一気に3位に浮上。中国大会では、持ち前のスピードに磨きをかけて、インターハイへの切符を勝ち取りたいと思えます。

【3日目】

女子三段跳は、今年からインターハイ種目ということで初代優勝者になるべく、3人で臨みましたが思うような跳躍にならず苦しい展開が続きます。1本目からトップに立った岡野和奏さんは広島県高校記録の更新も視野に入れ、2日目の走幅跳で落ちた悔しさをぶつけるような気持ちの入った跳躍だったものの、なんとなくしっくりこない跳躍になってしまい、記録を伸ばせないまま6本目へ。1人前の選手に逆転され、ここで勝負だ、と思ったところで助走がばらばらになってしまい、逆転はできませんでした。本当に悔しい2位となってしまいました。中国大会では自分の跳躍をしっかり信じて優勝を勝ち取っていききたいと思えます。

この大会で多くの3年生が競技から離れていきます。陸上競技で学んできた「自分を越えること」、「チャレンジすること」、これを今後の受験や、その先の人生に活かしてってもらいたいと思えます。ここまで本気で努力したことは必ず力になっていると思えます。後輩たちにもしっかりと受け継いで、さらなるレベルアップを期待しています。

関係の先生方、先輩方、保護者の皆様、御声援ありがとうございました。

男子走幅跳 表彰



女子三段跳 表彰



女子走幅跳 表彰



女子 5000m 競歩



女子 400m H



| | | | | |
|-----------|-----|------------|--------------|-------------|
| 男子走幅跳 | 第3位 | 乃美 裕介 (1) | 6 m86 (+4.5) | 三原市立第三中学校出身 |
| 女子 400mH | 第8位 | 八幡 祐里香 (3) | 1' 09" 74 | 長江中学校出身 |
| 女子 5000mW | 第4位 | 村上 愛佳 (3) | 28' 30" 74 | 因北中学校出身 |
| 女子走幅跳 | 第3位 | 砂田 紫音 (3) | 5 m60 (+1.7) | 广大附属三原中学校出身 |
| 女子三段跳 | 第2位 | 岡野 和奏 (3) | 11m49 (+3.6) | 栗原中学校出身 |
| | 第7位 | 猪原 詩音 (2) | 10m96 (+3.5) | 栗原中学校出身 |

※入賞のみ

平成29年度 全国高等学校総合体育大会 1st-1st
 はばたけ世界へ
 南東北総体 2017
 繋がる絆 魅せよう僕らの若さ!
 2017 7/28 (Fri) ▶ 8/20 (Sun)
 ソフトテニス 7/22(土)~7/29(土) 自転車競技 7/26(水)~7/30(日)
 バスケットボール 7/27(木)~8/2(水)